

第 82 回大分県発明くふう展
作 品 説 明 書

記入不要

【作品名】

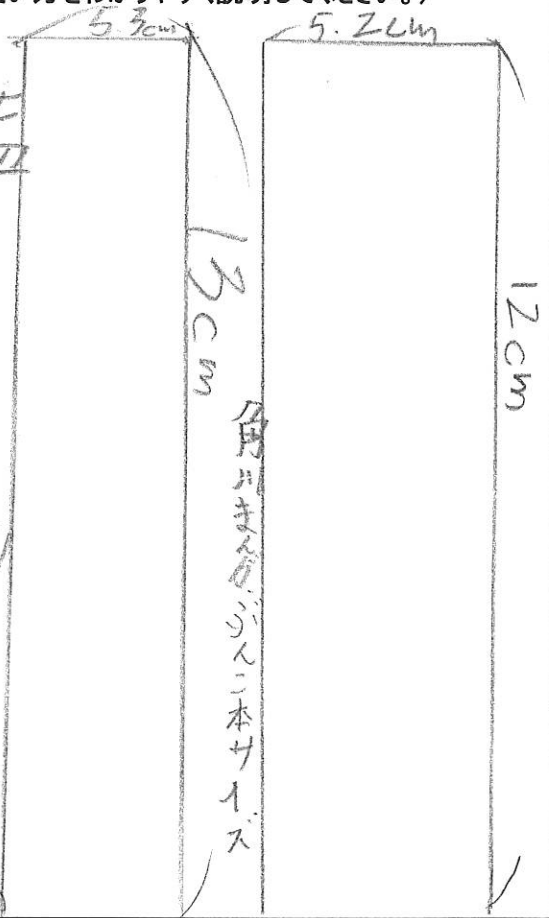
月券手にしおり

【発明のポイント】(発明のきっかけ、特徴、くふうした点、苦労した点など)

くふうした点は、家にあるボンドではなく、きんぞく、プラスチックがくっつくボンドを使ったのと、右びらき、左びらきようも作った点を工夫しました。

【使い方・説明図】(絵や写真などを使用してもかまいませんので使い方をわかりやすく説明してください。)

- ①裏表糸糸にクリップをはさむ
 - ②しおりを最終の面に貼る
 - ③ページをめるとおもりも重たく
- あとは言売むだけ



クリップの工夫
 金監サイズはぶんこ本サイズより1cm大きしました。(じぶんたいはな)

◆作品制作者◆

学校名	科学技術部付属学校 (3年)	氏名	とくなか はると
学校名	()年	氏名	
学校名	()年	氏名	

※ 「作品説明書」は「応募用紙」と併せて大分県発明協会事務局へ郵送または FAX にて提出ください。
 ※ 植物・動物・食品等の持ち込みが必要となる作品の出品はできません。

勝手にしおり

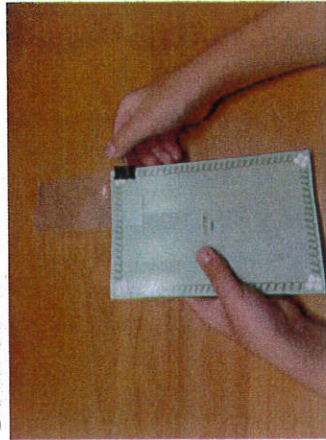
読んでいる本を途中で閉じたいとき、手元にしおりがなくて困ったことはありませんか？ぼくはしよっちゅうあります。しおりの代わりに鉛筆や消しゴムをはさんで、そのままなくしてしまうことがよくありました。そこでぼくは

- ①絶対にならない
- ②邪魔にならない
- ③本を閉じると自動でしおりをはさんでくれる

『勝手にしおり』を発明しました。

<使い方>

①裏表紙にクリップをはさむ



②しおりを最初のページにかける



③ページをめくるとしおりも動く

